

モールス通信体験



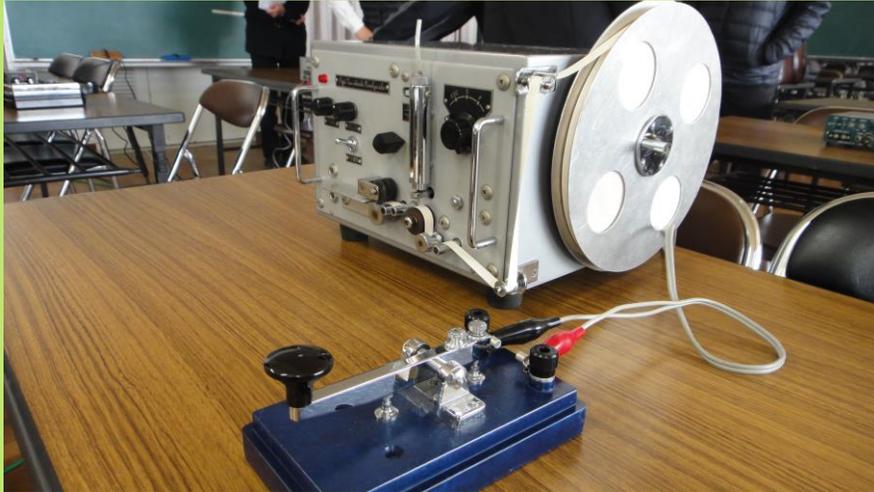
令和6年12月14日

静岡県立静岡高校同窓会館

JARL静岡県支部主催
第3回技術講習会



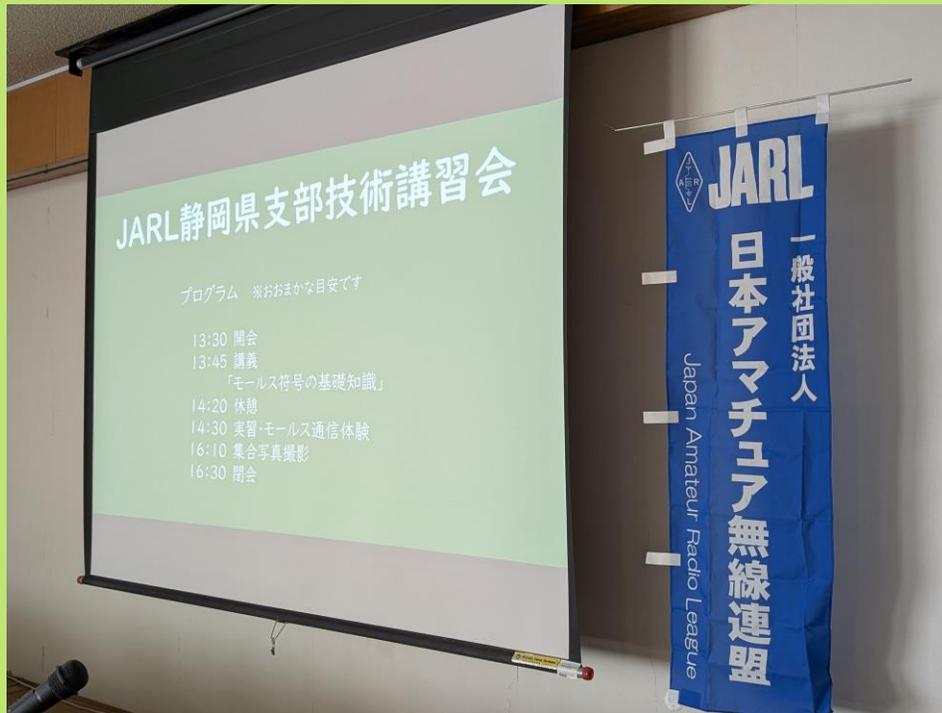
はじめに



1. ビギナーを対象として、モールス通信の仕組みや歴史を知った上で実際に自分のコールサイン等をモールス符号で打鍵することで、音響によるモールス通信を体験します。
2. 20名の受講者がモールス通信体験をしました。愛知県から1名の参加者を含む、13歳から70歳台のOMまで幅広い年代の方が参加しました。



講習会の流れ



1. 開会、支部長挨拶
2. 講義「モールス符号の基礎知識」 JH2QBZ 松下講師
3. 実習・モールス通信体験 JG2TSL 片桐講師
4. 集合写真撮影
5. 閉会



開会、支部長挨拶



開会后、J A 2 J N A 岡本静岡県支部長より挨拶がありました。



岡本支部長のモールス通信との関わりから、一アマ合格までの体験談を熱く語って頂きました。

最後に今回参加された皆さんと、モールス通信でQ S Oが出来る日が近いうちに来ることを希望します。とのお話がありました。

スタッフ紹介



1. J A R L 静岡県支部長を始め、支部技術講習委員、ボランティアの10名がスタッフとして参加しました。



J A 2 J N A 岡本 吉史

J H 2 Q B Z 松下 純也

J G 2 T S L 片桐 秀夫

J G 2 X W H 小川 和裕

J R 2 P M Q 齋藤 信泰

J E 2 P W A 大村 芳範

J G 2 G D E 西村 章

J K 2 A Q T 小泉 範幸

J Q 2 X T A 椿原 寅賢

J R 2 W N B 佐久間真紀人

J R 2 X M H 小澤 美佐子

J S 2 F M V 福代 栄生

J K 2 K N H 西崎 滋昭

J K 2 V Q R 藤田 祐二

(当日欠席者を含みます)

期待と不安の中、 講義が始まりました！



J A R L 静岡県支部

講義：モールス符号の基礎知識

JH2QBZ 松下講師



講義では、モールス符号の歴史、モールス符号の利点と欠点、モールス符号の覚え方、モールス符号で交信するための技術についてプロジェクターを使って詳しく説明があり、理解を深めることができました。

モールス通信に関わっているスタッフでも知らない歴史的背景を知る良い機会となりました。



実習：モールス通信体験

JG2TSL 片桐講師



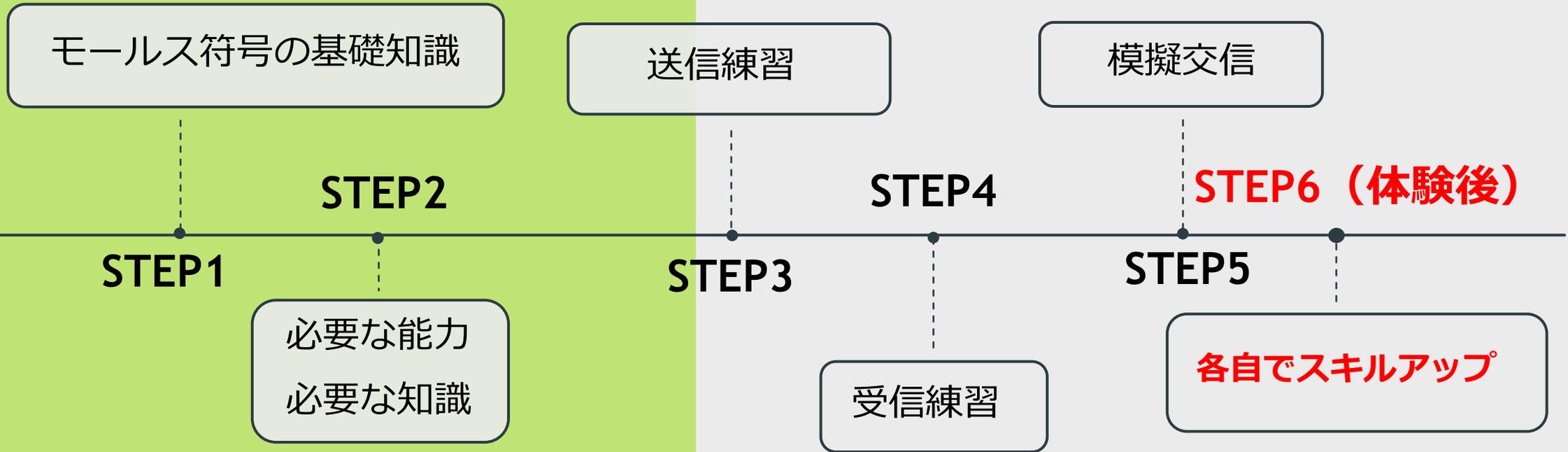
実習では、モールス通信の実際を受講しました。基本編では、必要な能力、必要な知識。送信練習編では自分のコールサイン打鍵、最低限必要な略語の解説、受信練習編では自分のコールサインの聞き分け、その他個別の練習が行われました。

参加者のモールス通信に関する習得度に違いがあるため、まずはコールサイン(又は名前)をモールス符号で送信する練習から始めました。受信練習では二人一組になり、自身のコールサイン(又は名前)を相手に打鍵してもらい、手書き出来るように練習しました。

実習の終盤では、片桐講師から自分のコールサイン(名前)を打鍵されると、手をあげて応答出来る方もいました。



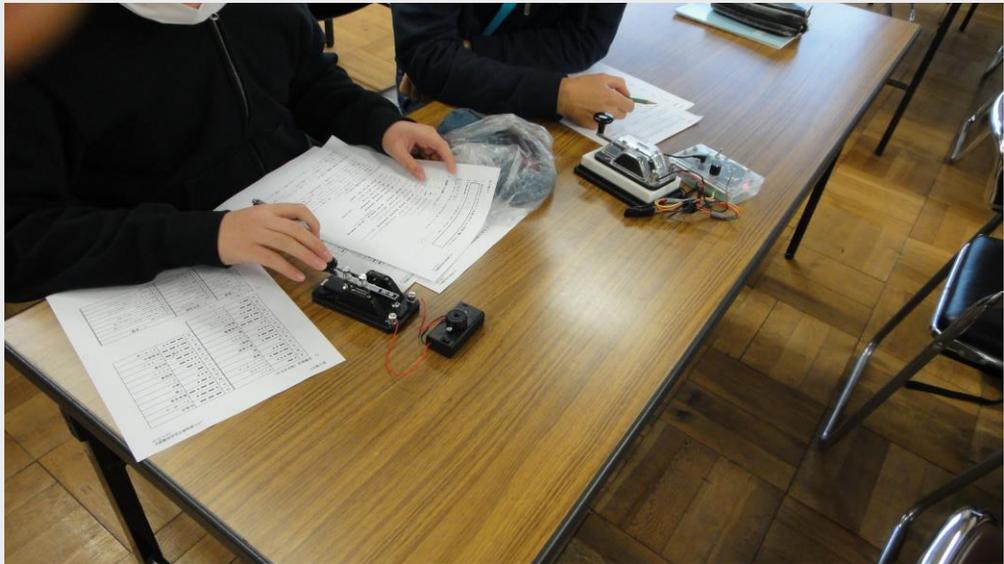
モールス通信体験の流れ

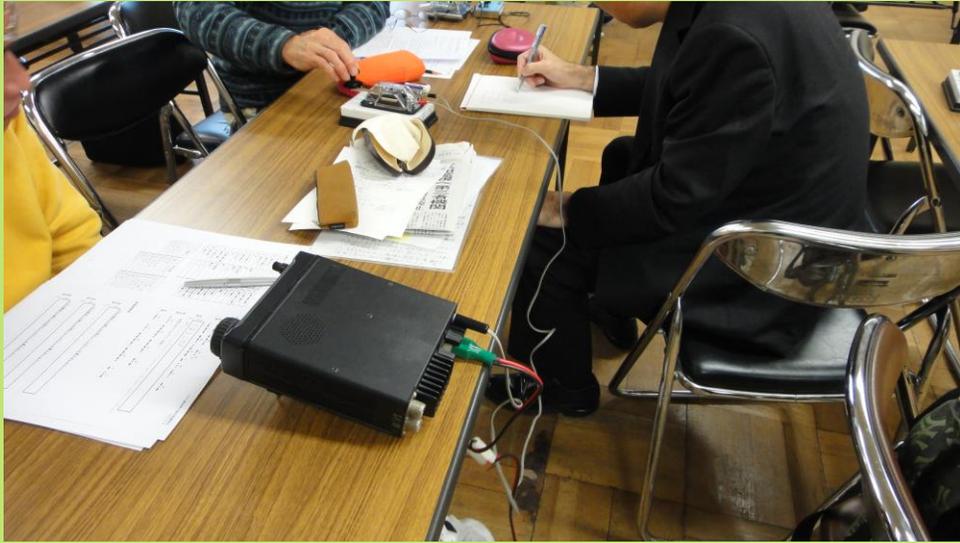


受講中の皆さん

J A R L 静岡県支部







最後に



ビギナーを対象として開催したモールス通信体験ですが、コールサインを取得されていない方から、既に実際にモールス通信でQSOをされている方と、受講者のモールス通信に対する習得度に違いはありましたが、それぞれにブラッシュアップになった事と思います。

ご参加ありがとうございました。

静岡県支部では毎年技術講習会を開催しています。来年度の実施内容は未定ですが、皆さんの参加をお待ちしています。

Thank you



JARL静岡県支部 | <https://www.jarl.com/sizuokaken/>
